

表 21 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)山梨県
19 山梨県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	33
ベッドサイドコンソール	864
同時透析	857
最大収容	2,711

透析患者数(施設調査票より)					
	通院		入院		合計
昼間	1,800	(85.51)	117	(100.00)	1,917 (86.27)
夜間	246	(11.69)	0	(0.00)	246 (11.07)
在宅	1	(0.05)	0	(0.00)	1 (0.05)
腹膜透析	58	(2.76)	0	(0.00)	58 (2.61)
合計	2,105	(100.00)	117	(100.00)	2,222 (100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	232
死亡患者	255

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	22
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	3
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	1

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	29	227	84	10	0	42	392
兼務	86	25	52	26	12	21	222
合計	115	252	136	36	12	63	614

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	297	(20.11)	142	(19.53)	439	(19.92)	0	()	439 (19.92)
2年～	413	(27.96)	174	(23.93)	587	(26.63)	0	()	587 (26.63)
5年～	392	(26.54)	169	(23.25)	561	(25.45)	0	()	561 (25.45)
10年～	187	(12.66)	113	(15.54)	300	(13.61)	0	()	300 (13.61)
15年～	90	(6.09)	63	(8.67)	153	(6.94)	0	()	153 (6.94)
20年～	48	(3.25)	24	(3.30)	72	(3.27)	0	()	72 (3.27)
25年～	30	(2.03)	23	(3.16)	53	(2.40)	0	()	53 (2.40)
30年～	16	(1.08)	16	(2.20)	32	(1.45)	0	()	32 (1.45)
35年～	3	(0.20)	3	(0.41)	6	(0.27)	0	()	6 (0.27)
40年～	1	(0.07)	0	()	1	(0.05)	0	()	1 (0.05)
合計	1,477	(100.00)	727	(100.00)	2,204	(100.00)	0	()	2,204 (100.00)
不明	0		0		0		0		0
記載なし	0		0		0		0		0
総計	1,477		727		2,204		0		2,204
平均	6.90		8.05		7.28		0		7.28
標準偏差	6.88		7.77		7.20		0		7.20

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	40年6ヶ月